

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和7年度第1回 入間市行政改革推進委員会
開 催 日 時	令和7年11月28日(金) 午前10時30分 開会・午前11時45分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 C棟5階 501会議室
議 長 氏 名	羽瀧 貴司(入間市行政改革推進委員会会長)
出席委員(者)氏名	荒井 英明、奥富 茂生、近藤 一幸、 外所 宏陽、羽瀧 貴司、宮部 圭太郎、吉川哲夫
欠席委員(者)氏名	久礼 亮一
説明者の職氏名	企画課デジタル行政推進室長 古賀 直樹 企画課デジタル行政推進室副主幹 中島 良太
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 委嘱状の交付 3 市長あいさつ 4 委員紹介 5 事務局紹介 6 会長・副会長選任 7 会長・副会長あいさつ 8 諮問 9 議題 (1)「入間市行政改革大綱」及び「入間市DXビジョン」 の経緯について(公開) (2)「次期入間市行政改革大綱」及び「入間市DXビジョン」 (素案)について(公開) 10 閉会
非 公 開 理 由	-
傍 聴 者 数	2人

配 付 資 料	資料１：第１回 入間市行政改革推進委員会 次第 資料２：入間市行政改革推進委員会委員名簿 資料３：諮問書の写し 資料４：第１回 行政改革推進委員会資料 資料５：入間市行政改革大綱 資料６：入間市行政改革大綱第２期実行計画 資料７：入間市ＤＸビジョン 資料８：入間市行政改革大綱（素案） 資料９：入間市ＤＸビジョン（素案） 資料１０：「次期入間市行政改革大綱」及び「入間市ＤＸビジョン」（素案）についての意見書 参考資料１：入間市行政改革推進委員会条例 参考資料２：会議の傍聴等に関する要領 参考資料３：標準会議録作成要領
事務局職員職氏名	企画部長 浅見 嘉之 企画部次長 片岡 成浩 企画課デジタル行政推進室長 古賀 直樹 企画課デジタル行政推進室副主幹 中島 良太 企画課デジタル行政推進室主任 金子 響 企画課デジタル行政推進室主事 豊泉 寿祈
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

委員委嘱を行った後、会長及び副会長を選任した。

会 長：羽瀨 貴司委員

副会長：外所 宏陽委員

- (1) 「入間市行政改革大綱」及び「入間市DXビジョン」の経緯について
議題(1)について事務局から説明した。
- (2) 「次期入間市行政改革大綱」及び「入間市DXビジョン」(素案)について
議題(2)について事務局から説明した。

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
議長	(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。) (1) 「入間市行政改革大綱」及び「入間市DXビジョン」の経緯について それでは、議題(1)「入間市行政改革大綱」及び「入間市DXビジョン」の経緯について議題とする。事務局から説明をお願いする。
副主幹	「入間市行政改革大綱」及び「入間市DXビジョン」について、資料4に基づいて説明。
議長	ただいまの事務局からの説明を踏まえ、質問等あるか。 (特になし)
議長	それでは、議題(1)「入間市行政改革大綱」及び「入間市DXビジョン」の経緯については、終了とする。
議長	(2) 「次期入間市行政改革大綱」及び「入間市DXビジョン」(素案)について 続いて、議題(2)「次期入間市行政改革大綱」及び「入間市DXビジョン」(素案)について事務局から説明をお願いする。
副主幹	「次期入間市行政改革大綱」及び「入間市DXビジョン」(素案)について、資料8、資料9に基づいて説明。

発 言 者	発 言 内 容
議長	ただいまの事務局からの説明を踏まえ、質問等あるか。
外所委員	資料4の5ページ「効果額実績と目標値」の部分、「(3) 担い手の最適化」及び「(1) サービスの最適化」の実績と目標値に乖離があるが原因や要因は分析しているか。
副主幹	令和6年度の報告を取りまとめており、暫定的な分析である。「担い手の最適化」については、現在、市が直営で行っている業務の民間委託化や指定管理の見直しなどが効果額の目標値として設定されている。その進捗が、計画策定時よりも鈍化していることから、目標と乖離している。「サービスの最適化」においても様々なサービスの効率化の取組が遅れているため、目標に届いていない状態である。
外所委員	資料8で「行政改革大綱」と「DXビジョン」が一体化されていくとのことであった。「実行計画」と「リーディングプロジェクト」も一体化を予定しているのか。
副主幹	そのとおりであるが、「リーディングプロジェクト」の進捗度合いによって一体化する取組の量が大きく左右されるものと考えており、現時点では未定の状態である。
外所委員	資料8の10ページの「デジタル技術導入による減員化」の部分について、職員数が減り、業務量が変わらない若しくは増えていくという中で、デジタル技術やプロセスの見直しによって対応していくという意味合いであると理解する。一方で「減員化」とだけ読むと、「デジタル技術を導入して人を減らす」とも、一部受け取られかねないと感じた。ニュアンスを含めて確認したい。

発 言 者	発 言 内 容
副主幹	ニュアンスとしては、デジタル技術の活用により業務を効率化すること
荒井委員	で、そこに割いていたマンパワーを減らすことに繋がるイメージである。「まず人を減らす」という趣旨はなく、そのプロセスを説明する部分が、文面上では足りないと感じたところである。 資料5の5ページの基本的な視点の表部分について、全体的に役所視点での内部改革になってしまっている懸念がある。行政改革の最終的な目標は住民の満足度を高めることにある。その点がどこにも触れられていない。
副主幹	検討させていただく。
宮部委員	資料4の5ページの取組実績の部分で進行が遅れているという分析があったが、その部分の見直しの方向性について考えはあるか。
副主幹	十分に分析できていないのが現状ではあるが、社会情勢の変化により手法やデータが変わってきている状況もあると認識している。そこをしっかりと分析したうえで、具体的な取組を見直していきたいと考えている。
宮部委員	先ほど挙がっていた「減員化」の部分について、標題と中身が一致していないと感じる。
副主幹	検討させていただく。
近藤委員	1点目は定員管理の点である。デジタル技術の活用によって効率的になった分を、増えてくる行政需要の対応に充てる。それによって住民サービ

発 言 者	発 言 内 容
副主幹	スを向上させていくという視点と考える。「減員」という部分が強くでてしまうため、表現の検討を願う。 2点目は、「行政改革大綱」・「DXビジョン」ともによくまとまっていると感じた。他自治体の先進事例や新しい技術等、うまく取り込めるところがあれば、積極的に取り組んでもらいたい。 研究させていただく。
議長	全体としてカタカナが多く、わかりにくいと感じる。データから見ると、65 歳以上の人口が 40%になる。職員は減らすけれど、市民のニーズには応えるといっても、どんな社会になっていくかわからない。全体として、暗いイメージがある。明るい「入間市」、「未来都市」のようなイメージを押し出していく必要があると考える。
副主幹	検討させていただく。
議長	最近「小さな行政の組織改革」という、豊岡市が女性の活躍を中心に街を改革したという本を読んでいる。行政改革やデジタル改革の中に女性の視点や子育ての視点がもっとあってもいいと思う。
副主幹	検討させていただく。
外所委員	市民目線や女性目線のお話があった。私自身、総合計画の有識者会議にも参加させていただいており、そちらは市民目線がかなり多いものになっている。その点について「行政改革大綱」で言及できていないと感じる。 「行政改革大綱」にも役割があると思う。その部分についての説明があると読む人にとって親切だと感じた。

発 言 者	発 言 内 容
企画部長	市民目線が足りない、女性目線が足りないというご指摘について、この「行政改革大綱」の位置付けもあり、少し表現しづらかったところがある。
議長	資料7の15ページに「総合計画」と「行政改革大綱」の位置付けの図式がある。ご指摘いただいた市民目線のところは、「総合計画」の方で取り上げており、それを実現するための一つの手段として「行政改革大綱」がある。さらに「DXビジョン」は、その「総合計画」の傘下に位置付けられている個別の行政計画を横串で貫くような位置付けである。 そうした関係もあり、「行政改革大綱」自体には、手段としての側面が強く、市民目線や女性目線の表現がやや少ない。意識としては当然持っているので、何らかの形で意見を反映させていただく。
	行政改革というと、どうしても組織の効率性を高める方に寄りがちだが、同時に「公共性をどう守るか」という点も問題になってくる。そのあたりも少し打ち出した方が良いのかもしれない。
	最近「AI エージェント」という言葉を耳にする機会が増えている。テキストや画像、動画などを生成する技術がすさまじく高まっており、その先に、AI 同士が連携し、既存のさまざまなサービスを組み合わせながら、まさに一人ひとりに「専属のエージェント（サポーター）」がつくような未来像が議論されている。 行政においても、必要な情報を「探す」時代から、AI が必要な情報を「持ってきてくれる」時代に、少しずつ近づいているのではないかと思う。実装はまだ先かもしれないが、「DXビジョン」の中で、そうした方向性にも触れると面白いのではないかと感じる。検討いただければと思う。
副主幹	検討させていただく。

発 言 者	発 言 内 容
議長	本日の議題はこれですべて終了である。
主事	第2回会議は令和8年1月を予定している。日時等の詳細については早い段階で候補日を決めてご連絡させていただく。
デジタル行政推進室長	本日の審議はすべて終了した。第1回入間市行政改革推進委員会を閉会する。
議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和 8 年 / 月 15 日 議 長 の 署 名 <u>羽 渕 貢 司</u> 議長が指名した者の署名 <u>荒 井 英 明</u>	